

## はじめに

---

2年間の実践活動を展開してきた第4期神戸地域ビジョン委員が、任期を終えます。「神戸地域ビジョン～21世紀への夢提案～」に描かれた神戸地域の将来像“楽しいまち・神戸”の実現に向けて、その活動のテーマや仕組みづくりを示した「神戸地域県民行動プログラム」に沿って、具体的で多様な実践活動が進められてきました。

第4期神戸地域ビジョン委員会は、防災活動・防災教育、介護技術・知識の習得、親子の交流、青少年の居場所づくり、地産地消、六甲山の魅力発信、環境学習、留学生・外国人県民との交流、市場・商店街の魅力発信、団塊世代の地域活動支援をテーマに10のグループが実践活動を行いました。各グループが企画・運営した地域夢会議の開催や、全グループが参加して活動を発表した「神戸ゆめまつり」では、多くの県民に参加していただき、神戸地域ビジョンや神戸地域県民行動プログラムの周知が図れました。

この「神戸地域県民行動プログラムー神戸地域ビジョンの現実のための行動提案（第7集）ー」は、第4期神戸地域ビジョン委員会の活動をまとめたものです。各グループの活動概要、グループが企画・運営した地域夢会議の内容について掲載しています。ここに掲載した取り組みを参考に、「神戸らしい魅力をもっと高めよう」と主体的に活動されている県民の皆さんが活動を広げていただければと願っています。

4月から第5期神戸地域ビジョン委員会の活動が始まります。引き続きでビジョン委員になれる方と新たにビジョン委員になれる方が協力し、“楽しいまち・神戸”の実現に向けて、多彩な事業を企画・実施していきます。多くの県民の皆さんにご参加いただき、こうした活動を地域に広げていきたいと考えております。

平成21年3月

神戸地域ビジョン委員会

委員長 山口 一史